

2026年度 一般財団法人 共立国際交流奨学財団奨学金
2026年度 株式会社 共立メンテナンス奨学基金奨学金
2026年度 ヤングスチール株式会社奨学金

標記財団からの推薦依頼に基づき、以下のとおり、募集します。応募に際しては必ず、募集要項等で詳細を確認してください。

採用される 奨学金	≪学部生≫ 「2026年度 一般財団法人 共立国際交流奨学財団奨学金」「2026年度 株式会社 共立メンテナンス奨学基金奨学金」「2026年度 ヤングスチール株式会社奨学金」のいずれか1つの奨学金に採用されます。採用となる奨学金は財団における選考によって決定します。
	≪大学院生≫ 「2026年度 一般財団法人 共立国際交流奨学財団奨学金」に採用されます。
応募資格	(1) 財団が提示する応募資格を全て満たすこと。 対象(抜粋)：アジア*から来日している私費留学生 2026年4月1日に行われる奨学金授与式 及び、財団主催の日本研修会に必ず参加できる学生（夏・冬）。 (*対象国) 大韓民国、中華人民共和国、台湾、香港、マカオ、モンゴル、ベトナム、ラオス、カンボジア、タイ、ミャンマー、マレーシア、シンガポール、インドネシア、フィリピン、インド、スリランカ、パキスタン、バングラデシュ、ネパール、ブータン、東ティモール、ブルネイ、モルディブ (2) 在留資格が「留学」であること（あるいは「留学」へ変更申請中であること）。 (3) 応募当該年度において休学、原級、在籍原級、留籍をしていないこと。また、応募する奨学金の受給年度において休学、原級、在籍原級、留籍の見込みがないこと。秋学期に募集するもので、秋学期に復学した者は応募可。また休学による原級は認めることがあるので、事前に事務室に確認すること。 (4) 応募当該年度に懲戒処分を受けていないこと。また、応募時点で懲戒処分期間中ではないこと。 (5) 直近のGPAが、学部生で2.7以上、大学院生で3.5以上（会計専門職研究科学生のみ2.5以上）であること。ただし新入生でGPAが算出できない場合、GPAの要件はありません。
推薦者数	2名（学部生・大学院生各1名ずつ）
学内締切 (厳守)	2026年1月9日（金）17：00 事務室への提出（郵送不可）を上記期限までに行ってください。 ※財団の「募集要項」に記載された応募締切日ではなく、上記の学内締切を厳守してください。
提出書類	推薦要項の「◆応募手続」に記載された応募書類のうち、以下の2点を提出先に提出してください。 (2) 2026年度奨学生 申請書①～③ ※所定の様式があります ・ボールペンを使用して手書きで記入してください。 ※申請書②の「推薦書」については、ご自身で指導教員等に作成を依頼し、指導教員が記入したものを提出してください。 (4) 成績通知表(明治大学教務システムからダウンロードした最新のもの) 【学内選考の結果、財団への推薦が決定した場合に提出する書類】 ③明治大学の在学証明書 ④現課程の成績証明書 ⑤健康診断書 ※健康診断証明書は、4月に行われていた学内での健康診断を受診していた場合、学内の診療所で発行が可能です。 ⑥在留カードのコピー(裏面に記載事項が無くても両面提出してください) 提出期日などは、学内選考通過者に案内しますので、速やかに提出できるように準備してください。
提出先	国際教育事務室(駿河台/和泉/生田)または 中野教育研究支援事務室
注意事項	(1) 応募に際しては必ず、財団の「募集・推薦要項」で詳細を確認してください。 (2) 学内での応募についてはこの学内募集要項の指示にしたがってください。 (3) 志願者本人以外が、代理で応募書類を提出することは認めません。 (4) 一度提出された書類は返却しません。 (5) 修正液や二重線による修正は一切行わないでください。 (6) 不明な点がある場合には、国際教育事務室（isuport@meiji.ac.jp）へ問い合わせることとし、直接、当該財団に問い合わせないでください。 (7) 学内応募については、他の奨学金との併願を認めますが、同一の学生を併給が認められない複数の奨学金には推薦しません。
個人情報の 取り扱いについて	明治大学は、「学校法人明治大学個人情報保護方針」ならびに本学「個人情報の保護に関する規程」に基づき、日本学生支援機構奨学金、学内奨学金、その他の学外奨学金の申請者及び保護者等関係者の個人情報（学籍異動・成績情報を含む）を奨学金業務を適切に遂行する目的以外には使用しません。また、個人情報提供先については、法令に遵守した形で行い、これらの目的以外に個人情報を利用しないことを約束します。
お問い合わせ	〒101-8301 東京都千代田区神田駿河台1-1 明治大学 国際教育事務室 財団奨学金担当（03-3296-4488）isuport@meiji.ac.jp

2026 年度奨学金応募要項

一般財団法人共立国際交流奨学財団

◆奨学金の種類・推薦人数

奨学金種別	一般財団法人 共立国際交流奨学財団奨学金	株式会社 共立メンテナンス 奨学基金奨学金	ヤングスチール 株式会社奨学金
支給金額	月額 110,000 円	月額 70,000 円	
支給期間	2026 年 4 月～2027 年 3 月 (1 年間)	2026 年 4 月～2027 年 3 月 (1 年間)	
支給条件	・他奨学金との併給不可 ・当財団主催の日本研修会に必ず参加 ・支給期間中に当財団から出される課題に必ず対応 ・大志作文を期日までに提出	・他奨学金が月額 5 万円以下なら併給可 ・支給期間中に当財団から出される課題に必ず対応 ・大志作文を期日までに提出	
大学院	推薦人数	1 名	
大学(短大)	推薦人数	1 名 (※奨学金種別は当財団で決定する)	

◆応募資格

- (1) 「アジア」から来日している私費留学生 (該当国は財団パンフレット P9・当財団 HP の「奨学金支給事業の奨学生募集」参照)
- (2) 人物、学問ともに優秀であり、志操堅実かつ健康である者
- (3) 2026 年 4 月からの在籍残期間が同一課程で 1 年以上の者 (研究生/留学生別科/オーバードクターは対象外)
- (4) 原則として、募集締切日に入学手続きが終了している者又は在籍している者
- (5) 2026 年 4 月 1 日 (水) の奨学金授与式に参加できる者
- (6) 「共立国際交流奨学財団奨学金」に採用された場合、財団主催の日本研修会に必ず参加

◆応募手続

応募締切日 (2026 年 1 月 30 日 (金) 必着) までに、以下の書類を当財団に提出する。
※応募締切日以降の書類は一切受け付けない。応募書類は返却しない。

学校が用意する書類	備考
1 2026 年度奨学生被推薦者申請一覧表	所定の書類
申請者が用意する書類	備考
2 2026 年度奨学生 申請書①～③	所定の書類
3 在学する証明書	在学生の場合 → 在学証明書 ^{原本} 入学予定者の場合 → 入学許可証 (コピー可)
4 成績証明書	現課程の成績証明書 (コピー可) ※入学予定者は日本語学校を除く前課程のもの。 海外の教育機関が発行したものは和訳を添付すること
5 健康診断書	2025 年 4 月以降に受診したもので、検査項目に胸部 X 線が含まれているもの (コピー可)。 ※海外で受診したものは和訳を添付すること
6 在留カード	両面コピー ※応募時点で未入国の者は、奨学金授与式までに提出すること

◆選考及び採用通知

- ・推薦された学生を当財団選考委員会において書類選考のうえ採用する。
- ・採用結果については、2026 年 3 月上旬に当財団 HP・学校担当者に書面にて通知する。

◆問い合わせ・書類送付先



一般財団法人共立国際交流奨学財団 奨学金担当
〒101-0021 東京都千代田区外神田 2-17-3 アヤベビル 4F
[E-mail] kif-info@dormy.co.jp ※電話での問い合わせ不可※

2026 年度奨学生申請書①～③ 記入上の注意

申請書①～③全体的事項

- (1) 推薦書(申請書②枠内)以外は、学生本人がボールペンで記入すること。

申請書①

◆在籍校

- (1) 「名称」欄は、2026 年 4 月 1 日時点の在籍する学校名・所属名を記入すること。
(2) 「2026 年 4 月 1 日時点の在籍残期間」欄は、標準修業年限で、2026 年 4 月 1 日時点から卒業・修了までの残りの期間を記入すること。

◆家族状況

- (1) 「家族姓名」欄には、父母のほか、配偶者・子供・兄弟姉妹についても記入すること。
※父母死亡の場合は「死亡」と記入すること。
(2) 「会社名または学校名」欄は、具体的に記入し、できれば役職等も記入すること。
(3) 所定の記入欄に収まりきらない場合は、記入欄をコピーし、上から貼り付けること。

申請書②

◆自国での学歴・職歴

- (1) 所定の記入欄に収まりきらない場合は、記入欄をコピーし、上から貼り付けること。
(2) アルバイト歴は記入不要。

◆同意書

- (1) 学生本人が署名すること。

◆推薦書

- (1) 推薦書は、2026 年 4 月時点の在籍する学校の学校長、学部長、指導教官/職員が記入すること。
(2) 外国語の場合は、日本語訳に翻訳者が捺印したものを添付すること。
(3) 所定の記入欄に収まりきらない場合は、別紙で作成の上、上から貼り付けること。

申請書③

◆作文

- (1) それぞれ 200 字以内で必ず記入すること。